東京電機大学高齢者むけ文化交流会講師養成講座実施報告書

2014年3月21日 近藤則子



タブレット講座午前の講習会

☆彡 定員を超える参加者! 大学の施設、学生サポーターが好評!

2月5日から始まったワードでお絵描き講座をはじめとするデジタル未来塾の講座はすべて満員となり、別紙のアンケート結果にもあるように、継続を望む声は99%できわめて好評で、大学の充実した施設や親切な学生サポータへの讃辞が多く寄せられました。

☆彡 メディアからも高い注目

世界でも例のない大学が支援する高齢者による高齢者むけデジタル講習会の講師養成講座はネットメディアから高い注目を集め、INTERNET WATCH による告知ニュースと安田浩教授の編集長インタビュー記事(別紙)が公開されました。

講座の開催告知に協力してくれた、よみうりオンラインの新おとな総研の田口編集長からは受講生の中からぜひ同サイトの連載執筆をお願いしたいとの申し出がありました。

☆彡 オリジナルテキストは受講生や IT 企業からも高い評価

講座開催に端末貸与に協力してくれた日本 Microsoft、ソフトバンクモバイル社からも 高齢者の ICT リテラシー向上に貢献するさまざまな工夫にあふれたテキストや指導方法は 高く評価され、日本マイクロソフト社は、本テキストの英語翻訳に協力してくれることに なりました。

☆彡 総務省の政策検討会で報告

3 月19日、事務局の近藤が構成員として参加する総務省の高齢社会にむけた政策を検討する総務省スマートプラチナ社会推進会議戦略部会においてデジタル未来塾の取り組みを紹介しました。座長の金子郁容先生や補助事業として高齢者の ICT リテラシー向上にとりくんでおられる日本 IBM の担当者にテキストを贈呈し、大変感謝されました。

デジタル未来塾ホームページ http://www.enjoydigitalseniorlife.com/



表紙



講座のようす



